



KDDI Web Communications

共用レンタルサーバー ビジネス スタンダード

株式会社KDDIウェブコミュニケーションズ
〒107-0062 東京都港区南青山2-26-1 D-LIFEPLACE南青山10階
<https://www.kddi-webcommunications.co.jp/>

更新日: 250611

<https://www.cpi.ad.jp/>
✉ sales@cpi.ad.jp



Shared Plan

ビジネス スタンダード

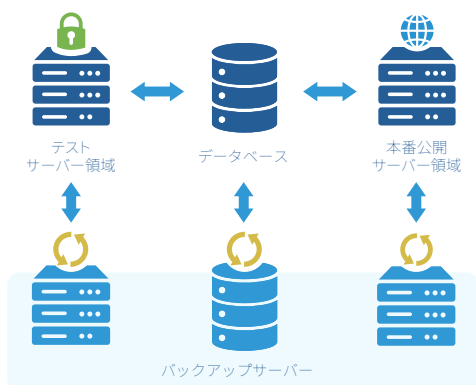
4つの特長でお客様のビジネスをサポート

Web制作や運用をサポート

1 自動バックアップ・テスト環境を標準提供 公開・復元もワンクリックで実現

ビジネス スタンダードでは、テスト環境や公開環境へのリリース機能などWeb構築・運用フェーズの問題を解決する機能を「SmartRelease」という名称で標準提供しています。

- テスト環境を標準装備し、簡単かつ安全に本番リリース
- もしもの時も、バックアップ一覧からボタン1つで復元
- 30世代まで自動バックアップ



様々なセキュリティ対策をサポート

3 自動バックアップ・テスト環境を標準提供 公開・復元もワンクリックで実現

Webやメールを安全に運営するため、WAFやメールのスパム・ウイルスチェック機能など、セキュリティに関する各種オプションや基本機能をご用意。また、高い信頼性を誇るデータセンターで運用しているため、安全性・安定性のあるサービスを提供しております。

- 必須のセキュリティ機能を網羅、SSLサーバー証明書を無料提供
- 第三者のセキュリティ診断をクリア
- 高信頼データセンターでサービス構築

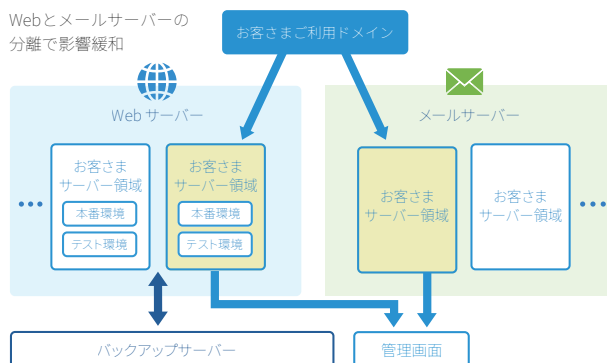


ビジネスに集中できる高安定なサーバー環境をサポート

2 Web・メール・バックアップの 分離構成と負荷分散でトラブルを最小限に

Web・メールどちらかに問題が発生しても一方の運用は守られる「リスク分散」の取れた構成。メールにおいては、KDDIのメールシステムを採用。データセンターをまるごと冗長化しているため、安定したメール運用が可能です。

- Webとメールサーバー、コントロールパネルも分離
- データセンターから冗長化したメールシステム
- ドメインごとにサーバーの負荷を平準化



導入前も導入後もしっかりサポート

4 Web・メール・バックアップの 分離構成と負荷分散でトラブルを最小限に

導入前のご相談も導入後のテクニカルなお悩みも、お気軽にご相談ください。専任のスタッフが親身にお答えします。



SmartRelease

ビジネス スタンダードでは、「自動・手動バックアップシステム」「テストサイト機能」を搭載した次世代サーバーツール「SmartRelease」を標準装備

SmartRelease で 効 率 化

テストサイト構築・リリース作業・バックアップをシステム側で行うので、これまでに必要だった『工数を大幅に削減』。また『バックアップ漏れ』『アップロード漏れ』の危険もなくなります。

1 『テスト→公開』がラクになります

テストサイトで作成したコンテンツを『ワンクリックで公開サイト』へ、ファイルを転送できます

公開サイトからテストサイトへのファイル転送もワンクリック

サーバーコマンドで実行するので『素早く、安定した転送』が可能です

2 『自動バックアップ機能』で安心できます

毎日深夜帯に『バックアップを取得』しています*

『リリース処理の時も』自動でバックアップを取得しています

取得したバックアップより『リストアが可能』です

※自動バックアップは、毎日深夜帯・サイト公開時・公開サイトからテストサイトへファイル転送時に行われます。

3 『テストサイト構築・開発』がラクになります

サーバー設定と『同時』に、テストサイトが構築されます

テストサイトと公開サイトの『サーバー内部パスが同じ』です

テストサイトと公開サイトの『PerlやPHPのバージョンが同じ』です

カンタン操作

これまでテストサイト構築や、バックアップ、リストアは『専門知識が必要でした』が、SmartReleaseなら専用コントロールパネルから『クリック操作のみ』で行うことができます。

1 ファイル公開は、たったの『2ステップ』



リリース画面より、「すべてリリース」をクリックするだけ!公開サイトとテストサイトの同期もワンクリック。

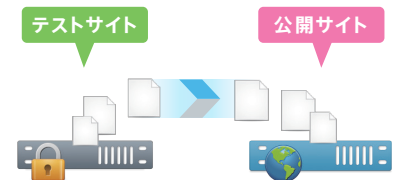
2 取得日からワンクリックでリストアできる



バックアップは「Web領域・データベース^{※1}」をそれぞれ30世代^{※2}まで管理が可能です。

※1: 31世代以降は自動で古いバックアップデータが削除されます。
※2: データベースのバックアップはMySQLのみが対象となります。

3 テストサイトを構築する必要はありません



テストサイトと公開サイトが同じ環境なので、テストで作成したコンテンツをそのまま公開サイトに置くことで動作します。



ハードウェアとネットワークインフラ

堅牢性の高い RAID 10

CPIの共用サーバーではRAID 10にてサービスを提供しています。RAIDとは、複数のストレージをまとめて1台のストレージとして管理する技術で、なかでもRAID 10は最高レベルの堅牢性を実現するものです。データを分散して保存しますので、高速化という面でも優れています。

SLA(品質保証制度)



SLA(品質保証制度)とは、サーバーの高稼働率を保証し、万一のサーバー障害などで高稼働率を維持できない場合、一定の割合で利用料金を返金する制度です。CPIの提供するレンタルサーバーでは万が一、サーバー停止が発生し、月間のサーバー稼働率が100%未満の場合、弊社返金基準に則りサーバー費用を返金いたします。

SLA詳細は(<https://www.cpi.ad.jp/sla/>)をご覧ください。

セキュリティにすぐれたデータセンター

都内のデータセンターに設置したサーバーで運用していますので、自社ビルなど、データセンター以外に設置されたサーバーとは異なり、信頼性の高いサービスを提供しております。



■電源設備

独立した電源二系統から引き込み、さらに天災などの停電時には、大型無停電装置と自家発電が稼働し、無断断で給電されます。

■空調設備

サーバーの大敵、熱対策としてサーバーラームには24時間室内温度を一定に保つ大型空調システムを設置。ラックにも空調装置を設置しているため、熱によるサーバーダウンを最小限に抑えます。

■防火設備

火事による災害時に水を使った消火装置の場合、電子設備機器は致命的な障害を受けます。消火装置による被害を最小限にするために、水ではなくハロゲンによる消火装置を設置。火災による被害も最小限に抑えます。

■耐震対策

地震時にラックが転倒しサーバーが壊れることのないよう、すべてのサーバーはラックに固定され、ラックもアフリーフアを突き抜けて固定されているので、地震による被害も最小限に抑えることができます。

■入退出セキュリティ

サーバーラームへの入室は、24時間の有人管理による厳重な入退室チェックを行っています。大切なデータが入ったサーバーが第三者に操作されることはありません。

障害にもすばやく対応

CPIのレンタルサーバーは、サーバーの監視を内部監視と外部監視で二重化しています。外部監視には、有人監視システムを採用し、24時間365日、各種障害の対応ができる体制を整えています。

安定した通信回線を実現するAS (Autonomous System)

CPIはAS(CPIは9597)を取得しています。そのため、2つ以上の回線事業者やIXとルーティングプロトコルBGP4にて接続することにより、1つの回線との接続が途切れた場合でも、数秒のダウンタイムで復旧します。

マルチドメインの仕様について

ビジネススタンダードで「マルチドメイン」をご利用いただいた場合、ドメインごとにサーバー領域をご用意いたします。

マルチドメインは「a.com」「b.com」のような全く違うドメインでも利用できますし、「sub.abc.com」「customer.a.com」のようなサブドメインでも利用できます。

ドメインを用意されないお客さまへのご提案でしたら、このようなサブドメインとしてご提供する方が有効です。

右記のようにサーバー領域はマルチドメインごとに用意させていただきます。サブドメインであってもお互い干渉するようなことはございませんので、ご安心くださいませ。コントロールパネルもドメイン毎にご用意していますので、独立した環境でご利用が可能です。



マルチドメイン追加設定

マルチドメインとは、1つの契約に対して複数のドメイン名設定をすることができる機能です。例えば△△△.co.jpと×××.comなど、異なるドメインでも同じサーバーに収容することができます。ドメインごとにコントロールパネルを付与致しますので各サイトの管理もわかりやすく運営が可能です。また、サブドメインの追加もマルチドメイン機能で対応しているため、ブランドごとにWebサイトを分けて運用したい場合などに便利です。

プラン	ビジネススタンダード
設定可能数	10

※ドメインをお持ちでない場合は、別途ドメインの取得費用が必要となります。
 ※ご利用できないサービスが一部あります。
 ※サブドメイン追加の場合(例:example.jp)のサブドメイン(例:sub.example.jp)を設定できます。
 ※ビジネススタンダードでサブドメインを追加する場合はマルチドメイン機能により追加してください。
 ※マルチドメインでSSL証明書をお申し込みの場合は、SNI (Server Name Indication) 方式となります。

ドメインエイリアス

1つのサイトへ複数のドメインでアクセスできます。例えば「example.jp」のサイトへ、「example.co.jp」や「example.net」などの別ドメインでのサイトアクセス時に、同一のトップページを表示させます。

プラン	ビジネススタンダード
設定可能数	10

※ご契約ドメインは含みません。
 ※メールはご利用になれません。
 ※ドメインエイリアスではDNSサーバーの登録が必要となりますので、実際にご利用になれるまでお時間がかかります。



コントロールパネル

サーバー機能専用の管理ツール

ブラウザから簡単にサーバーの管理、設定が行えるツール「コントロールパネル」が用意されています。普段ご利用になっているブラウザからメールアドレスやFTPアカウントの作成や各種CGIプログラムのインストールなどが設定できます。また、管理者用の画面に加えてWebだけ、メールだけの管理画面もご用意しました。担当者ごとで別々に管理することができます。

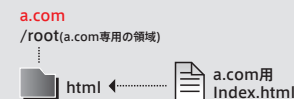


セキュリティ面も、連続してパスワードを誤入力した場合にアカウントをロックする機能を追加するなど、順次強化しています。

コントロールパネルの機能

- Web
 - FTPアカウントの設定
 - FTP接続制限の設定
 - CMSインストーラー
WordPress
EC-CUBE
 - スクリプト定期実行ツール
 - アクセス制御 (BASIC認証)
 - WAF
 - ログ管理
アクセスログ
エラーログ
アクセスログ解析 (AWStats)
 - 外部バックアップサービス
 - SSH
 - データベースの管理
- メール
 - メールアドレス管理 (管理者用)
 - ユーザー用メールアドレス
 - 転送設定
 - 自動応答設定
 - スパムメール件名表示
 - POP受信
 - 各種Webメール
- サポート
 - 障害・メンテナンス情報
 - お問い合わせ
 - サポートサイト
 - 操作マニュアル
- 各種情報・設定
 - コントロールパネルのパスワード変更
 - サーバー情報
 - バージョン
 - ポート番号
 - パス・モジュール情報
PHP iniの設定情報
Perlモジュール一覧
Rubyモジュール (標準以外)

主契約ドメイン



マルチドメイン (申請後に追加)



SmartRelease SmartRelease

SmartReleaseとはWeb制作のトラブルを未然に防ぐ次世代サーバーツールです。

リリース機能

テストサイト、公開サイトを標準で搭載しています。テストから公開へのファイル転送をシステム側で行い、安定したファイル転送を行うことが可能です。

バックアップ機能

お客様のWeb領域を自動でバックアップ取得しており、いつでもリストアすることが可能です。

バックアップデータダウンロード機能

SmartReleaseでバックアップしたWeb領域とデータベース領域のデータをお客様のお手元のPCに簡単にダウンロードすることができます。

※ SmartReleaseは下記の項目に一つでも該当する場合利用する事ができません。
 ファイルの総数が 70,001 ファイル以上の場合
 ファイルの総容量が 10 GB 以上の場合
 ディレクトリ構造が 41 階層以上の場合
 ただしご提供開始時から存在する以下のディレクトリは容量制限の対象外となります。
 「/log」、「/smartrelease_except」

git Git

プログラムのソースコードなどの変更履歴を記録・追跡するためのバージョン管理システムです。Gitコマンドを用いることで、リポジトリを作成し、開発・公開作業がスムーズに行えます。サーバー内にリモートリポジトリを作成し、ローカルPC内に作成したローカルリポジトリからの push や、サーバー内にローカルリポジトリを作成し、GitHub等のオープンなリポジトリサービスからの pull など、柔軟なワークフローが採用できます。



メール

メールアカウント [独自ドメインのメールアドレスをご利用できます]

OutlookやBecky! Internet Mailなどのメールソフトを使用してメールの送受信ができます。メールアカウント(メールアドレス)の新規追加・削除や転送メールなど各メール機能の設定は、コントロールパネルの「メール」画面から行えますので、社員一人一人のメールアドレスの作成も簡単です。

※ 日本語ドメインではメールをご利用いただけません。

プラン	ビジネス スタンダード
メールアカウントの作成	●

※コントロールパネルにて1000アカウントまでの設定が遅延なく動作することを検証済みです。

メール容量追加

メールのディスク容量を主契約ドメインに追加できます。ビジネスの成長に合わせて、コストの無駄なくメールをご運用いただけます。100GB単位でのご提供となり、800GBまで追加可能です。

プラン	ビジネス スタンダード	
初期設定費	無料	
月額費用	100GB	2,200円(税込)
	200GB	4,400円(税込)
	300GB	6,600円(税込)
	400GB	8,800円(税込)
	500GB	11,000円(税込)
	600GB	13,200円(税込)
	700GB	15,400円(税込)
	800GB	17,600円(税込)

※ ビジネス スタンダードの主契約ドメイン(最初にご契約いただいたドメイン)のみでご利用いただけます。マルチドメインではご利用いただけません。
 ※ 100GB単位でのお申し込みとなり、最大で合計800GBまで追加設定ができます。
 ※ サーバーのご契約同時のお申し込みも、サーバーご契約後の追加も可能です。
 ※ CPI共用レンタルサーバーの旧プランをご利用で、最新プランへ変更される場合、同時のお申し込みは可能です。
 ※ 当オプションはサーバー契約終了時まで継続します。途中追加は可能ですが、当オプションのみの途中解約、数量減少はできません。
 ※ 1メールアカウントにつき、メール容量は最小1GBから設定が可能です。
 ※ 例えば100GB追加の場合、最大で100メールアカウントが追加作成できます(容量追加100GB÷最小設定1GB=100メールアカウント)。

Webメール [外出先や移動中でも、ブラウザが利用できるパソコンや携帯電話端末でメールがチェックできます]

Active! mailはクオリアティア社提供によるブラウザベースで動作するWebメールで、商用Webメールとして高いシェアを獲得しております。直感的で使いやすい、管理しやすいインターフェースが特徴です。スケジュール管理機能も装備し、各種スマートフォン、フィーチャーフォンに対応。日本語、英語、韓国語、中国語の各言語でのメールの送受信も可能です。

※ Active! mailは有料オプションです。10アカウント単位、最大200アカウントまでのお申し込みとなります。
 ※ 日本語ドメインではActive! mailをご利用いただくことができません。

※ CPIのDNSサーバーおよびメールサーバーをご利用の方に限ります。
対応ブラウザ: Windows / Internet Explorer, Firefox / Mac OS / Safari
 ※ 一部のブラウザでは、ご利用いただけない場合がございます。

CPIでは標準のWebメールもご用意しております。

PC・スマートデバイスにも対応し、社内・社外を問わずメールを利用できます。

PC対応のWebメール 対応ブラウザ: Internet Explorerのみ対応です。(一部バージョンでは、ご利用いただけない場合がございます)
 ※ すべての動作を保証するものではありません。

メール誤送信防止 [メール経由の情報漏洩を防止する誤送信対策機能を提供します]

Active! gateはメール専門メーカーのクオリアティア社が開発した高機能なメール誤送信防止ソリューションです。標準的な設定をパッケージ化したスタンダードコースとおお客様のニーズに合わせた柔軟なカスタマイズができるセルフコースをご選択いただけます。

コース	ビジネス スタンダード	
	スタンダードコース	セルフコース
ご契約単位	1セット(10メールアドレス)	
初期費用	なし	なし
月額費用	2,200円(税込)	3,300円(税込)

■ スタンダードコース

メール誤送信防止対策として一般的な送信メールの一時保留機能と添付ファイルのWebダウンロード機能をパッケージ化し提供します。

添付ファイルは本文から自動的に分離、暗号化した上で非公開のWebサイトにアップロードされ、メール受信者にはメール本文とダウンロード用のURL、パスワードが送信されます。

メール受信者は必要に応じて安全にファイルをダウンロードする事が可能となり、送信者はメール送信後でも添付ファイルのダウンロードを停止する事が出来るので送信後に誤送信に気付いた場合も被害を最小限に食い止める事が可能となります。

[パッケージ化される機能]

- 送信メールの一時保留(5分間)
- 添付ファイルの暗号化
- 添付ファイルのWebダウンロード

■ セルフコース

メール誤送信防止対策として開発されたActive! gateの機能をお客様の社内ルールに合わせカスタマイズし、ご利用いただけます。

■ 注意事項

- ご契約の単位はセット単位となります。
- 1セットのご契約で10個のメールアドレスまでご利用いただけます。
- ご契約のメールアドレス数以上でもご利用可能ですが、Active! gateに登録されたメールアドレス数のご契約を上回る場合は**別途請求が発生しますのでご注意ください**。
- 50セット以上でのお申込みをご検討の場合は、事前にsales@cpi.ad.jpへお問い合わせください。(ご利用に際してはActive! gateへのメールアドレス登録とメールソフトの設定変更が必要となります。(標準Webメールではご利用いただけません))
- 本サービスをお申し込み頂いた場合、Active! mailからのメール送信は全て株式会社クオリアティア社のActive! gateを経由いたします。
- DNSをお客様まで管理している場合もご利用いただけますが下記注意事項があります。
 ※ SPFレコードの設定を推奨します。(記載内容は設定完了後に送付する設定完了通知をご覧ください。)
 ※ ご利用に際してはsmtp.お客様ドメイン名の設定が必須となります。
- 他社のメールサーバをご利用の場合はご利用いただけません。
- セルフコースからスタンダードコースへは変更できません。

転送メール [特定のメールアドレス宛に届いたメールを指定のメールアドレスに転送します]

特定のメールアドレス宛に届いたメールを、指定のメールアドレスに転送させる機能です。携帯電話のメールアドレスやプライベートで使用しているメールアドレスを転送先に設定すれば、外出先でも自宅でも場所を選ばずメールの確認ができます。

※ 転送を設定したアカウントに対して、サーバーのメールボックスにメールを保存するかどうかを選択することができます。

自動応答メール [メールを受信した時に、あらかじめ設定しておいた文書を相手に自動的に返信することができます]

メールを受信した時に、あらかじめ設定しておいた文書を相手に自動的に返信することができます。自動応答のメールアドレス宛に届いたメールはメールボックスに保存され、後から受信できます。

メーリングリスト [特定のアドレスに送ることで複数相手に一度にメールを送ることができます。]

メーリングリストとは、特定のメールアドレスへメールを送ることで、登録されているメンバー全員へメールが送信される機能です。会社の窓口や部署単位などこの機能を利用することで、外部や社内での円滑なコミュニケーションをとることができます。また、メーリングリストに登録するメンバー毎にメール投稿権限を設定できます。1つのメーリングリストに登録できるメンバー数は最大1000、1通あたりのメール容量は最大5MBとなります。

SMTP AUTH [第三者による不正なメール送信を防止します]

メール送信のときにユーザー認証をすることによってメールの送信許可を行う方法です。第三者による不正なSMTPサーバーの使用を防止します。機能に対応したソフトウェアが必要です。

IMAP [メールをサーバー上で保存・管理する機能です]

IMAPは、メールを受信するためのプロトコルです。一般にはPOPを利用してパソコンにメールを受信し、メールを閲覧しますが、IMAPを使用した場合、メールは常にサーバーに保存され、メールの既読、未読などの情報もサーバー上で管理されます。例えば、IMAP対応のメールソフトを使って会社でメールを確認した場合、そのメールは帰宅後に自宅からアクセスしたときも、既読として表示されます。職場や出張、自宅など、さまざまなパソコンでメールをやりとりするような状況の方には、IMAPを使ったメール受信をおすすめします。SMTP AUTHと併せてご利用ください。

※ IMAPの同時接続数には制限がございます。IMAPでの運用をご希望の場合は、まずはご相談ください。

IMAP over SSL [メールの受信時に、SSLを利用して暗号化を行う機能です]

IMAPとしての機能に加え、メールサーバーからメールソフトまでをSSLにて暗号化を行い、メールを受信する機能です。メールサーバーまでの経路で悪意のある第三者による情報の盗み見を防ぎます。機能に対応したソフトウェアが必要です。

※ IMAPの同時接続数には制限がございます。IMAPでの運用をご希望の場合は、まずはご相談ください。

POP / SMTP over SSL [メールの送受信時に、SSLを利用して暗号化を行う機能です]

パスワードやメール内容が暗号化され、より安全にメールの送受信を行うことができます。機能に対応したソフトウェアが必要です。

※ 暗号化の範囲は、ご契約いただいているサーバーとお客さまのクライアントマシン間にて行われます。

ウイルスチェックサービス**ウイルスチェックサービス** [メールによるウイルス感染からブロックします]

メールの送受信時にウイルスの検知および削除を行います。

■仕様

- 受信可能なメール1通のサイズは100MBまでとなります。
- 受信したメールからウイルスを検知した場合、受信者に該当のメールを削除した旨を通知します。メール送信者には削除の通知は行いません。
- メール送信時にウイルスを検知した場合、送信元にウイルスを検知した旨を通知します。該当メールは削除されるため、送信先にはメールが送信されません。

※ 本サービスにより、すべてのウイルスが必ずスキャン、削除できることは保証しておりません。また、ウイルス感染していないメールを削除することがございます。あらかじめご了承ください。

**スパムメールチェック機能**

お客さまに送られてきたメールに対して、スパムメールの検知を行います。メール受信時にスパムメールをチェックし、スパムメールと判別されたメールのヘッダに「X-Spam-Status: Yes」という独自ヘッダが追加されます。

■スパムメール件名表示

コントロールパネルからスパムメールと判断されたメールのタイトルに [SPAM] という文字列を追加することもできます。この方法により、ヘッダ情報での振り分け設定に対応していないメールソフト (Outlookなど) をお使いの場合も、タイトルの「[SPAM]」を抽出して振り分けすることが可能です。

■スパムメール自動振分

標準ウェブメールおよびIMAPでは、サーバー上でスパムメールを自動検知し、スパムと判断したメールを迷惑メールフォルダに振り分けます。

※スパムメール自動振分をするためには、コントロールパネルでの設定が必要となります。

■仕様

- 受信可能なメール1通のサイズは100MBまでとなります。
- スпамを判別するための定義ファイルについては、お客さま独自の設定を追加することはできません。
- スпамメールと判断されたメールには、特定のヘッダ情報を追記します。メールの削除や返信などは行いません。

**SSLサーバー証明書**

現在、インターネットでは「暗号化」の義務がないため、悪意と技術を持った第三者によって個人情報等のデータの盗聴や改ざんが行われる可能性があります。インターネットは巨大なネットワークであり、中継地点が多いほど覗かれる可能性も高くなるため、個人情報を送受信する場合は十分に注意が必要です。SSLはデータを暗号化して通信を行うため、第三者による盗聴や改ざんを防止し、安全にデータの送受信が行えます。CPIのレンタルサーバーサービスには全プランSSL機能が装備されています。SSLを使用することにより、ブラウザとWebサーバーの通信がすべて暗号化されますので、常時SSL化する際にご活用ください。

※ 日本語ドメインではSSLサーバー証明書をご利用いただくことができます。

CPI SSLサーバー証明書™ (実在証明無し)

独自ドメインでSSL暗号化通信を行える、CPIブランドのSSLサーバー証明書です。個人でも法人でも取得することができます。全ドメイン無料提供いたします。

プラン	ビジネス スタンダード
設定費	無料
合計	無料
申請費	無料

※ 設定は申請後、約2~3営業日かかります。

セコム パスポート

セコムトラストシステムズが審査・確認し、実在を証明します。東京商工リサーチ (TSR) にすでに登録済みの際は、提出書類は不要。未登録時は法人印鑑証明書、もしくは開業開始届の提出が必要となります。また、お申し込み者とドメイン名義者が異なる場合は、法人印鑑証明書が添付された使用許諾書の提出が必要となります。

■ for Web SR3.0

プラン	ビジネス スタンダード
取得代行および設定費	27,500円(税込)
申請費	60,500円(税込)
合計	88,000円(税込)

※ 設定は入金後、約10~14営業日かかります。 ※ 2年目以降も同額の費用が必要となります。

デジサート



最もブランド力の高いSSLサーバー証明書です。多くのネットショップで使用されており、信頼と実績で圧倒的なシェアを誇ります。
www.あり、www.なし両方のコモンネームが一枚の証明書でご利用になれます。

■セキュア・サーバID

初年度

プラン	ビジネス スタンダード
取得代行および設定費	27,500円(税込)
申請費	95,370円(税込)
合計	122,870円(税込)

次年度以降(更新費)

プラン	ビジネス スタンダード
取得代行および設定費	27,500円(税込)
申請費	95,370円(税込)
合計	122,870円(税込)

※ 設定は入金後、約10～14営業日かかります。 ※3年目以降毎年度、同額の費用が必要となります。

■セキュア・サーバID EV

プラン	ビジネス スタンダード
取得代行および設定費	27,500円(税込)
申請費	190,630円(税込)
合計	218,130円(税込)

※2年目以降も同額の費用が必要となります。

ジオトラスト クイックSSLプレミアム (実在証明無し)



個人でも取得できるSSLサーバー証明書として、会社組織を持たないSOHOなどを中心に利用されています。
www.あり、www.なし両方のコモンネームが一枚の証明書でご利用になれます。

プラン	ビジネス スタンダード
設定費	27,500円(税込)
申請費	36,850円(税込)
合計	64,350円(税込)

※2年目以降も同額の費用が必要となります。



セキュリティ

Web改ざん検知 [マルウェアや、クロスサイトスクリプティングの有無を診断します]

Web改ざん検知は、今なお猛威をふるいつづけている「ガンブラー」をはじめとするマルウェアや、不正な改ざんによってWebサイト内にスクリプトを埋め込むクロスサイトスクリプティングの有無を診断します。万が一、マルウェアが検出された場合には、ご登録の管理者メールアドレスに通知メールを送信しますので、Webサイトの安全対策、マルウェアへの迅速な対応を可能にします。

プラン	ビジネス スタンダード	
初期費用	3,300円(税込)	
月額費用	100ページ	3,300円(税込)
	300ページ	5,500円(税込)
	1,000ページ	9,900円(税込)
	2,000ページ	19,800円(税込)
	3,000ページ	29,700円(税込)

※ 診断は1日に1回です。診断する時間帯の指定はできません。

WAF(Webアプリケーションファイアウォール)

Webサイト改ざんやデータベース情報不正入手などのWebアプリケーションの脆弱性を狙うサイバー攻撃を防御します。WAFは従来のファイアウォールや不正侵入検知(IDS/ADS)では防御しきれなかった通信内容の検知・防御を可能にします。



FTP

FTPアカウントの設定

プラン	ビジネス スタンダード
アカウント数	50(1ドメイン毎)

各アカウントごとにアクセスできるディレクトリーやID、パスワードを個別に設定することができます。例えばメールでは送れないサイズのファイルは、データ交換用のディレクトリーを作成し、FTPを使ってやりとりしたり、Web制作を外注している場合は、制作会社用のアカウントを作成し、メンテナンスを依頼する、という使い方もできます。

セキュアファイルマネージャー [ブラウザからファイルのアップロード・ダウンロードを行えます]

ブラウザを使ってファイルのアップロードやディレクトリーの作成、削除などを行えるファイル管理ツールです。一般的なFTPクライアントソフトとは異なり、ファイルのアップロードおよびダウンロード経路を暗号化しています。

※ FTP接続制限を設定されている場合、セキュアファイルマネージャーはご利用いただけません。

FTP over SSL [FTPの通信経路を暗号化できます]

FTP over SSLを利用することでパスワードやアップロード・ダウンロードするデータが暗号化され、より安全にデータのアップロード・ダウンロードを行うことができます。*サーバー側での設定は必要ありません。ご利用のFTPクライアントソフトの設定を変更することで、すぐにご利用いただけます。

※ FTP over SSLの対応ソフトは限られます。お客さまのお使いのソフトがFTP over SSLに対応しているかどうかは製造元にご確認ください。
※ 本機能はお客さまのPC環境(OS、ソフトのバージョンなど)に依存します。全ての環境下での動作保証をするものではありません。

SFTP [SSHによる暗号化の機能を活用したファイル転送方式です]

SFTPはSSH(Secure Shell)を使用してファイルを転送するプログラムです。SFTPを利用することでパスワードやアップロード・ダウンロードするデータが暗号化され、より安全にデータのアップロード・ダウンロードを行うことができます。サーバー側での設定は必要ありません。ご利用のクライアントソフトの設定を変更することで、すぐにご利用いただけます。

※ SFTPの対応ソフトは限られます。お客さまのお使いのソフトがSFTPに対応しているかどうかは製造元にご確認ください。
※ 本機能はお客さまのPC環境(OS、ソフトのバージョンなど)に依存します。全ての環境下での動作保証をするものではありません。

FTP接続制限機能 [FTPで接続できるIPアドレスを指定できます。]

指定したIPアドレスのみFTPへ接続可能にする機能です。万一、FTPアカウント・パスワードが外部に流出しても、指定したIPアドレスでなければFTPへ接続することができないため、FTPの信用性・安全性が向上します。



CMS

WordPress [拡張性とデザインの自由度が高いオープンソースのCMS]



PHPで開発されたオープンソースのプログラアプリケーションで、各種機能を追加できるプラグインや、テンプレートとスタイルシートをセットにしたテーマがサードパーティから無料で提供されています。WYSIWYGによるエントリ編集も可能です。マルチユーザー機能により、複数のブログを管理することもできます。

※ すべての動作を保証するものではありません。
※ サポート対象外です。

プラン	ビジネス スタンダード
月額費用	無料
インストーラー	インストーラー付

EC-CUBE [日本で開発されたオープンソースのECサイト向けCMS]



商用でもGPLに準拠すれば無料で利用できます。管理機能が充実しており、顧客情報や受注情報をCSVデータでダウンロードできるほか、デザインはドラッグ&ドロップによるレイアウト変更で簡単に切り替えられます。多彩な機能拡張モジュールや、撮影代行や広告効果測定、ポイント交換などの便利サービスが提供されています。モバイル向けサイトの構築も可能で、3キャリアに対応した商品ページを自動生成できます。

※「EC-CUBE」は、株式会社イーシーキューブの開発・提供です。
※ すべての動作を保証するものではありません。
※ サポート対象外です。
※ CMSインストーラーでは、EC-CUBE Ver.3を提供しております。

プラン	ビジネス スタンダード
月額費用	無料
インストーラー	インストーラー付



CGI・開発言語

バージョンについての詳細は別紙、料金・機能表をご覧ください。

独自CGI

CGIは任意のディレクトリで動作します。そのためサーバーを移転されたお客さまも、移転に伴う作業負荷を最小限に抑えることができます。

PHP [データベースとの親和性が高いスクリプト言語です]

PHPとはHTMLファイル内に記述するスクリプト言語です。PHPを用いるとデータベースへのアクセスをはじめとする高度な処理を行うことができます。

Perl [最もスタンダードなスクリプト言語です]

強力な正規表現を備えており、柔軟なテキスト処理を行います。ご利用いただけるモジュールについては、CPIのWebサイトをご覧ください。

Ruby [日本人が開発したオブジェクト指向スクリプト言語です]

日本人が開発したオブジェクト指向スクリプト言語です。シンプルな文法と、例外処理やイテレータなどにより、わかりやすいプログラミングが可能です。Perl並みのテキスト処理機能を備えています。

Python [「シンプル」で「習得が容易」を重点に言語設計がされたオブジェクト指向のプログラム言語です]

Pythonは、「シンプル」で「習得が容易」を重点に言語設計がされたオブジェクト指向のプログラム言語です。シンプルでありながら、大規模な開発をサポートするための機能を備えています。

SSI [HTMLに命令文を埋め込んで実行結果を表示させる機能です]

SSIとは時間、日付、ファイルサイズを表示させたり、別のファイルやコマンドの結果を取り込むためのコマンドです。



制作支援ツール

アクセス制御 ベーシック認証 [ディレクトリ単位でアクセス制限を設定することができます]

ディレクトリ単位でアクセス制御を設定することができます。アクセス制御のかけられたディレクトリ内を閲覧するには、IDとパスワードが必要になりますので、関係者だけに公開したいページや、会員制のページなどに使うと便利です。

エラーページ設定ツール [お客さまが作成した任意のページに変更することが可能です]

任意のHTMLファイルを、それぞれエラーが発生した場合に表示されるページとして設定することができます。

404	Not Found	(ページが見つかりません)
403	Forbidden	(アクセス権限がない)
401	Authorization Required	(認証失敗)
500	Internal Server Error	(サーバー内部エラー)

スクリプト定期実行ツール (cron) [CGIスクリプトを自動的に実行する機能です]

指定した日や時刻にCGIスクリプトを自動的に実行する機能です。各種集計やレポートのメール送信などを定期的に行いたい場合に使用します。対象となる拡張子は「.cgi」、「.pl」、「.rb」、「.php」です。

プラン	ビジネス スタンダード
設定可能数	300(1ドメイン毎)



SSH

ネットワークを介して別のコンピュータにログインしたり、遠隔地のマシンでコマンドを実行したり、他のマシンへファイルを移動したりするプログラムです。ネットワーク上を流れるデータは暗号化されるため、インターネット経由でも一連の操作を安全に行うことができます。

※ 利用できるコマンドに制限がございます。



バックアップサービス

外部バックアップサービス

3日に1回、サーバー内のデータを自動的に保存し、最大9日前までのデータを復旧できます。ご利用中のサーバーとは別のバックアップ用のサーバーを用意し、データを保存するので、万一のディスク障害時にも復旧を容易にします。

プラン	ビジネス スタンダード	
初期設定費	5,500円(税込)	
月額費用	～20GB	2,860円(税込)
	～50GB	5,720円(税込)
	～100GB	10,010円(税込)
	～200GB	14,300円(税込)
	～300GB	21,450円(税込)
	～500GB	42,900円(税込)
	～1TB	85,800円(税込)

※ 保存される領域は、Web領域、データベース領域です。

※ アクセスログデータは、保存されません。

※ マルチドメインではご利用できません。



データベース

一歩進んだサイト制作をサポート

大量のデータを扱うサイトにおいて、データベースは欠かせません。CGIでは処理が重くなるデータも高速に処理することができます。多彩なデータベース環境によって、高機能なサイト制作に幅広くお応えします。

MySQL [利用者が増えているデータベースです]

オープンソースのリレーショナルデータベース管理システムです。マルチユーザー、マルチスレッドで動作し、高速性と堅牢性に定評があります。

プラン	ビジネス スタンダード
設定可能数	5(1ドメイン毎)

phpMyAdmin [MySQL管理ツールです] ※ サポート対象外です。

phpMyAdminはPHP言語で記述された、MySQLをブラウザで管理するための優れたツールです。

PostgreSQL [以前から日本で支持が高いデータベースです。]

PostgreSQLはUCB(カリフォルニア大学バークレー校)が開発されたクライアントサーバー(C/S)型のオブジェクト・リレーショナルデータベース管理システムです。
※ PostgreSQLの管理ツール「phpPgAdmin」はご利用しておりません。

SQLite [単一ファイルを使用する軽量データベース]

SQLiteはアプリケーションに組み込まれて利用される軽量データベースです。単一ファイルのデータベースを使用し、ファイル間の相互参照等を持たないため、別途データを持ち運ぶ際の可搬性が高く、利用者にとって扱いやすい形式となっています。

ご 注 意

データベースの制限について

データベースの利用により極端に負荷が高くなりサーバー運用に支障をきたす恐れがある場合、サーバーを停止することもありますので、あらかじめご了承ください。外部ネットワークからのアクセスはできません。

サーバーの安定稼働の限界について

常に安定稼働を目指して努力しておりますが、共用レンタルサーバーにおけるデータベースサーバーは複数のお客さまにご利用いただいておりますので、専用サーバーと比較して、パフォーマンスの劣化・サーバーダウンなどの障害が起きやすくなります。特にご利用いただいているお客さまの中で不完全なCGIを使用したことによってサーバー全体が正常に動作しなくなる可能性があります。

サーバーの監視は常に行っておりますが、このような障害は予測できないため、データの紛失によるお客さまの損害に関しましては、データの復元等を保証できませんので、ご了承ください。ご利用いただく際には必ずお客さまにてバックアップをおとりください。またオリジナルのCGIは十分に検証してからご利用ください。



アクセスログ分析

アクセスログ分析ツール

アクセスログのデータを時間別、ドメイン別、ブラウザ別、アクセス順別など自動的に細かく分析するツールです。ブラウザを使って閲覧可能です。

■AWStats <https://awstats.sourceforge.io/>

検索サイトからのアクセス集計や、分かりやすいグラフが特長です。前日までのログ記録が閲覧できます。

ログ閲覧ツール [サイトへのアクセス状況が閲覧できます。]

各種ログはFTPでダウンロードできますが、サーバー管理ツール「コントロールパネル」からも内容を確認することができます。

アクセスログ閲覧: 当日、または当月分のログをブラウザで確認できます。

エラーログ閲覧: 当日のエラーログをブラウザで確認できます。最新のエラー情報を表示しますので、CGIのデバッグなどにご利用いただけます。

※ アクセスログは圧縮され、3ヶ月間サーバーに保存されます。ログを保存したい方は、FTPを使って、ご自分のパソコンにログをダウンロードしてください。3ヶ月経過すると自動的に削除されますのでご注意ください。



ファイル管理

Get a File [大容量ファイルを簡単に安全に送信できるファイル転送サービスです]



「Get a File」は専用管理画面よりサーバーへアップロードすることで、大容量ファイルや複数ファイルを受け渡しできる転送サービスです。送信先にダウンロードURLを通知するのみのため、メールサーバーを圧迫することなくご利用いただけます。

送信先を最大10アドレス分設定でき、送信ファイルも最大10種類まで最大1GB、SSLによる暗号化によって安全に送信できます。送信者・受信者共に専用ソフトを必要せず、誰でも簡単にご利用いただけます。

※ 日本語ドメインではGet a Fileをご利用いただくことができません。

<https://biz.getafile.jp/>



サポート

ご契約のお客さまが快適にサービスをご利用していただけるように万全のサポート体制をご用意しております。インターネットを熟知した技術サポートチームが迅速かつ的確なサポートを行い、お客さまから安心と信頼を得られるよう日々努めています。

まかせてメールサポート

例えば、CMSのインストールに関するご相談やWebが閲覧できないトラブルの対応など、専門知識が必要なテクニカルなご質問を専門のサポートエンジニアがていねいにサポートし、営業時間内(平日10:00~18:00)にいただいたご質問は、必ず当日中に返信します。

お問い合わせ : support@cpi.ad.jp

Monthly CPI

CPIで導入された新サービス・キャンペーンなどのお得な情報や、CPIからの重要なお知らせなどをお届けしている「Monthly CPI」を配信しております。

サーバー障害時の対応

CPIでは障害が発生しないよう日々運用管理に努めておりますが、サーバーにおける障害発生の可能性はゼロではありません。CPIではサーバー障害が発生した場合、サイト管理者様へメールおよび障害情報ページにてご連絡しております。

サーバー監視体制

CPIでは様々な方法で監視を行うサーバーを複数台用意し、異なるネットワークから24時間サーバーの有人監視を行っています。監視サーバーがお客さまのサーバーの状態をすばやく検知し、障害を未然に防止するため、リアルタイムでエンジニアに状況を通知し、早急にシステムを復旧させることができます。

サーバー移転代行サービス



他社サーバーからCPIサーバーへ移転する際に、移転作業のサポートを行うサービスです。サーバー環境をご記入いただいたシートを基に、旧サーバーに設定されていたメールアドレスやFTPアカウントの新サーバーへの設定作業とWebコンテンツの移行をCPIにて行います。また、ご利用いただいている各種ソフトの設定マニュアルを提供します。

24/365 TEL&メールサポート



24時間365日、サーバーに関するお客さまの問い合わせに対応いたします。サーバー運用上のトラブル対応、提供サービスの利用方法や設定方法のご不明点など、お客さまのサーバーに対するお問い合わせに対し、24時間365日対応いたします。専用の電話番号・メールアドレスをもうけ、夜間の急なトラブル・不具合もすぐに確認が可能です。

※ 障害発生時は復旧作業を優先させていただくため、対応が遅れる可能性があります。
 ※ マルチドメインでは、ご利用いただけません。

プラン	ビジネス スタンダード
初期設定費	無料
月額費用	990円(税込)

CPIで取得および運用可能なドメイン

現在CPIではgTLDドメイン、属性型ドメイン、汎用型ドメインの取得が可能です。

gTLDドメイン(.com .net .org .biz .info)

国の制限なく全世界で使用されているドメインです。
同名義でも複数のドメインを取得することができます。

gTLDドメイン	.com .net .org .biz .info
ドメイン申請費	6,600円(税込)
ドメイン年間維持費	2年間無料(3年目以降3,300円(税込))*

*1 年間維持費2年間無料です。3年目以降1年毎に上記の維持費が発生いたします。
*1 金額は為替相場の変動により変動する場合がございます。

属性型ドメイン(.co.jp .ac.jp .go.jp .ed.jp .or.jp .gr.jp .ne.jp)

日本国内に籍を持つ企業・団体等を対象としたPRSが管理するドメイン名です。co.jp(一般企業向け)、ac.jp(大学系教育機関向け)、go.jp(日本国政府機関)、ed.jp(小・中・高校向け)、or.jp(会社以外の法人向け)、gr.jp(任意団体向け)、ne.jp(ネットワークサービス向け)の7種類がございます。このように組織の属性によって登録できるドメインが異なります。

属性型ドメイン	.co.jp .ac.jp .go.jp .ed.jp .or.jp .gr.jp .ne.jp
ドメイン申請費	11,000円(税込)
ドメイン年間維持費	1年間無料(2年目以降5,500円(税込))
ドメイン申請書類作成費	無料(.ne.jpおよび.gr.jp は11,000円(税込))

*属性型ドメインは1法人登記につき1ドメイン登録の原則がございます。ご希望ドメイン名が取得できない場合もございます。
*co.jpやor.jp等の属性ドメインは1法人登記につき1ドメインの登録が可能となります。

汎用ドメイン(ローマ字.jp)

通常のjpドメインを簡素化したものであり、○○○.jpのように短いドメイン名にできます。文字列はローマ字にてご利用いただけます。日本国内に住所があれば個人でも法人でも同名義で複数のドメインを取得することができます。

汎用ドメイン	ローマ字.jp
ドメイン申請費	8,800円(税込)
ドメイン年間維持費	1年間無料(2年目以降5,500円(税込))

各種作業費

【ドメイン移管】

他社で管理しているドメインをCPIへ移管させるためのお手続きです。以下のドメインは基本的には移管が可能となっておりますが、ドメインの登録状況によっては移管ができない場合もございます。

ドメインの種類	gTLDドメイン	属性型ドメイン	汎用ドメイン
	.com .net .org .info .biz	.co.jp .ac.jp .go.jp .ed.jp .or.jp .gr.jp .ne.jp	ローマ字.jp
ドメイン移管申請費	3,300円(税込)	無料	無料*

*1 汎用ドメインはご登録状況により移管の際に別途費用が発生する場合がございます(5,000円(税込)(税別))。

【各種作業費】

ドメインに登録している情報を変更するためのお手続きです。以下のお手続きはCPIで管理しているドメインのみ代行させていただくことが可能となっております。

ドメインの種類	gTLDドメイン	属性型ドメイン	汎用ドメイン
	.com .net .org .info .biz	.co.jp .ac.jp .go.jp .ed.jp .or.jp .gr.jp .ne.jp	ローマ字.jp
ドメイン名変更申請費	—	11,000円(税込)*	—
ドメイン情報変更費	—	5,500円(税込)	—
ドメイン譲渡申請費(書類作成代行費)	—	11,000円(税込)	—
ホスト登録申請代行費(1台)	11,000円(税込)	—	11,000円(税込)
ホスト登録情報変更代行費(1台)	5,500円(税込)	—	5,500円(税込)

*1 登録者名変更、ドメイン情報変更費を含みます。

ご注意

- ・ドメインによっては郵送による申請となり、取得までにかかりのお時間がかかる場合があります。
- ・上記ドメインはgTLD及び日本の管理組織の都合等によりお申し込み時点で取得できなくなる場合もあります。
- ・ご希望のドメインが取得できない場合がございます。
- ・取得されたドメインの所有権はドメイン名義情報として登録いただいた方(=お客様)にあります。
- ・取得されたドメインは、弊社のレンタルサーバー以外でもご利用可能です。
- ・ドメインの有効期限が1ヶ月を切っている場合、ドメインの転入・転出を承ることができません。

✉ ドメインに関するお問い合わせ: domain@cpi.ad.jp

192.168.0.1 DNSサーバーレンタル

CPIではDNSサーバーを管理するサービスを提供しております。DNSサーバーをアウトソーシングしたい方に最適なサービスです。

DNSサーバーレンタル

DNSサーバーレンタルを申し込む(正引きのみのお申し込み)

DNSサーバー設定費(正引き)	5,500円(税込)
DNSサーバーレンタル費(正引き/年間)	14,300円(税込)
合計	19,800円(税込)

* 共用サーバーおよび専用サーバーはCPIのWebサーバー、メールサーバーを使用する前提でDNSサーバーを設定するサービスがプランに含まれています。一部のサーバーをCPIで運用しているもの以外に変更するなど、お客様のご要望にて内容を変更する必要がある場合には、DNSサーバーレンタルをおわせてご利用ください。
* セカンダリのみのお申し込みは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

こんな使い方ができます。

「DNSサーバーの管理をアウトソーシング」
インターネットでサーバーを公開するには、Webサーバーやメールサーバーの他にIPアドレスとドメインを関連づける情報を持つDNSサーバーが必要です。DNSサーバーをアウトソーシングしたい、という場合にご利用ください。

「Webサーバーは自社で運用したい」
共用サーバーをメールサーバーとして利用し、Webは自社サーバーで運用する、といった場合でもDNSサーバーレンタルをお申し込みいただくことでサーバーの使い分けが可能です。

「他のドメイン・サブドメインでアクセスさせる」
たとえば、example.jpというドメインで共用サーバーを利用している場合、test.comというドメインでもアクセスできるようにしたり、fwww2というサブドメインをつけて、www2.example.jpというドメインでアクセスさせることもできます。

データ移行支援サービス

お客さまがご利用中のサーバーの設定や、各種データ(Webサイトデータ、DB、メールデータ、各種アカウントなど)を、CPIのサーバーに移行する作業を代行します。新規にご契約されるCPIのサーバーだけでなく、既にご利用中のCPIのサーバーも移行先にすることができます。詳しくはお問い合わせください。

- * データ移行支援サービスはサーバーとは別契約になります。
- * 事前の調査および移行作業は株式会社北システムジャパンが行います。
- * 北システムジャパンより移行対象のサーバーについてヒアリングさせていただき、移行可能かどうかサーバーを調査いたします。
- * Windows Serverの調査や、お客さま事業所への訪問を伴う調査に關しましては費用が発生する場合があります。
- * 調査の結果、データ移行をお引き受けできない場合があります。
- * 移行可能な場合、CPIより見積もりをご提示いたします。



お申し込み、ご契約、お支払い

お申し込み

<https://mypage.cpi.ad.jp/mypage/order/>

ご契約関連専用の管理画面マイページ

ご契約情報の確認や変更、ご契約プランの変更、サービスやオプションのお申し込みなど、ご契約関連の各種お手続きをすべて行うことができるほか、便利な機能・情報が集まったお客さま専用のページです。

マイページURL: <https://mypage.cpi.ad.jp>

マイページの項目 ※ご契約内容によって異なります。

■新規お申し込み

- ・シェアードプラン™お申し込み
- ・マネージドプラン™お申し込み
- ・ハイブリッドプランお申し込み
- ・新規ドメインお申し込み
- ・DNSサーバーレンタルお申し込み

■契約一覧

- ・契約情報詳細
- ・オプション申し込み
- ・バーチャルドメイン追加
- ・マルチドメイン追加
- ・ドメイン移管・移転
- ・他社からの移転に伴うDNS変更
- ・プランの変更に伴うDNS変更
- ・請求先情報
- ・契約プラン・期間・ドメイン変更
- ・オプション解約申請
- ・サーバー解約申請
- ・ドメイン解約申請
- ・コントロールパネルログイン
- ・追加オプション申請フォーム

■ご契約者情報

- 請求一覧
- ・請求書明細表示
- ・請求取り消し
- ・振込明細連絡フォーム

■マイページのおまとめ

- パスワード変更
- お問い合わせ

ご契約開始日

契約開始日は1日または15日とさせていただきます。

プラン	ビジネススタンダード
最短契約期間	3ヶ月
請求書の発行※1	電子メール(ご希望の場合は郵送も可)
支払い方法※2	一括払い
解約※3	初回契約開始日から20日以内に手続き完了に限り、全額返金

※1 新規契約時。 ※2 前払い制。 ※3 手数料引き。

お支払い方法

当社指定の銀行口座もしくは、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)決済にてお支払いいただけます。お支払い後の処理を迅速に行わせていただくため、お手数ですがお支払い後はマイページもしくは下記フォームより明細をお知らせください。

振込明細フォーム: <https://www.cpi.ad.jp/payment-form/>

請求書の発行

お申し込み時の請求書はメール(ご希望の場合は郵送も可)にて発行いたします。また契約更新時の請求書は、郵送となります。なお振込時の控えを領収書とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

お支払い・更新のお問い合わせ: accounting@cpi.ad.jp

契約プランの変更

次回のご契約更新日の1ヶ月前までのお申し込み受付となります。マイページからお申し込みください。変更前のご契約に残存料金が生じる場合は、変更後のご契約料金を充当させていただきます。ただし、残存料金が、変更後のご契約料金を上回った場合の返金はできませんので、あらかじめご了承ください。なおプラン変更に伴うデータの移行は、お客さまご自身で行っていただくことになります。

プラン変更のお問い合わせ: accounting@cpi.ad.jp

20日間返金保証について

初回契約開始日から20日以内の解約に限り、返金いたします。なおドメインの申請作業がお済みの場合は、ドメインに関する費用(ドメイン申請費、維持費など)は返金いたしません。

【20日以内の解約の手順】

マイページにアクセスし、ログインしてください。ご契約一覧から、解約したいご契約プランを選択し、「解約申請」よりお申し込みください。
※マイページにログインできない方は、PDFの解約申請書を出し、必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送でCPIまでお送りください。

20日間返金保証について: <https://www.cpi.ad.jp/guarantee/>

【解約による返金日】

毎月19日までに手続きが完了した場合は、当月末に指定口座にお振込みいたします。20日以降にお手続きが完了した場合は、翌月末のお振込みとなります。

【返金についてのご注意】

振込手数料を差し引いた金額をお客さまご指定の銀行口座に入金いたします。あらかじめご了承ください。

サービス解約後のドメインの管理について

【他社へ移管する場合】

CPI管理下にあるドメインを他社へ移管する場合、マイページよりお手続きください。お手続き後に、移管先業者へ申請を依頼してください。

【ドメインを破棄する場合】

CPI管理下にあるドメインを破棄する場合、「マイページ」よりお手続きください。ドメインの破棄申請は、各ドメイン管理組織のルールに則り、破棄希望日に書かれた該当月の月末に行います。「解約申請書」ご提出確認後、希望日に合わせて破棄申請を行います。

ドメインに関するお問い合わせ: domain@cpi.ad.jp

サービスご利用上の注意

サービス利用資格の喪失

- 以下の場合、お客さまがご契約されているサービスを無条件で停止させていただく場合がございます。停止した場合でも、ご入金済みの料金は、返金いたしませんのであらかじめご了承ください。
 - お申し込みにあたって、虚偽の事項(名前、住所、電話番号、メールアドレス等)を記載、あるいは名義貸しなど、契約者と利用者が一致しないことが判明した場合。
 - CPIのサービスに対する迷惑行為(共用サーバー上において、大量のメール送受信、大量のメール転送などや極端に負荷をかけるCGIのご利用)等が発生した場合。
 - その他CPIが申込者およびCPIのサービス利用者として不適当と判断した場合。
- CPIが提供するサービスを利用して、公序良俗に反する内容を提供する事はお断りさせていただきます。

サーバー負荷への対応について

CPIが提供する共用サーバーにおいて、サーバーに負荷のかかるCGIの運用、アクセス数の過多、または大量のメール送受信等によりサーバーが正常に動作できない状況や、サービスを共有する他のお客さまに障害が発生する、またはCPIのサービス運用に影響が生じるとCPIが判断した場合、お客さまが契約されているサービスを一時停止することがあります。

※上記のようなケースのサーバー障害の対応として、一時的にCPI指定のサーバーへの移動、もしくは該当するCGIの停止、該当する各種サーバーの停止等をCPIよりお客さまへご連絡いたします。その場合、CPIの判断により該当サービスを強制的に停止させていただくこともあります。後日、共用サーバーから専用サーバーへの移転など、対応策をあらためてご相談させていただきます。※お客さまのご利用によって再度サーバーに負荷がかかり、サーバー障害が発生した場合は、別途作業費をご請求させていただきますのであらかじめご了承ください。

共用レンタルサーバー ビジネス スタンダード 機能表

●: 無料で使える機能 △: 有料オプション -: 対応していません

プラン名			ビジネス スタンダード	
			主契約ドメイン ^{※1}	マルチドメイン ^{※1}
初期費用			0円 ※12ヶ月契約のみ、その他契約では 22,000円 (税込)	—
料金	月額費用 ^{※2}	12ヶ月契約一括払い	4,840円(税込)	—
		6ヶ月契約一括払い	5,170円(税込)	—
		3ヶ月契約一括払い	5,500円(税込)	—
お支払い方法			銀行振り込み / クレジットカード決済 / Pay-easy (いずれも契約期間分一括前金制)	—
ディスク容量			500GB (Web 300GB、メール 200GB)	200GB (ウェブ 100GB、メール 100GB)
外部バックアップサービス			△	—
グローバルIPアドレス			専用IPアドレス	共用IPアドレス
ドメインエイリアス			10	—
マルチドメイン			10	—
プレビュー機能			—	●
SmartRelease			●	●
コントロールパネル			●	●
SSH			●	●
Git			2.36系	2.36系
日本語ドメイン対応			● ^{※3}	● ^{※3}
メール	メール容量追加		△	—
	メールアカウントの作成		● ^{※4}	● ^{※4}
	ウイルスチェックサービス		●	●
	Webメール	Active! mail	△ ^{※5}	—
		標準Webメール	●	—
	メール誤送信防止 (Active! gate)		△ ^{※6}	—
	転送メール		●	●
	自動応答メール		●	●
	メールنگリスト		●	●
	スパムメールチェック機能		●	●
	スパムメール件名表示		●	●
	スパムメール自動振分		●	●
	SMTP AUTH		●	●
	IMAP ^{※7}		●	●
	POP over SSL		●	●
	SMTP over SSL		●	●
	IMAP over SSL ^{※7}		●	●
迷惑メール対策	送信 ^{※8}	SPF	●	●
		DKIM	●	●
	受信	DMARC	none設定	none設定
		DKIM	近日リリース予定	近日リリース予定
転送	DMARC	近日リリース予定	近日リリース予定	
	ARCヘッダー	今秋リリース予定	今秋リリース予定	
FTP・ファイル管理	FTP アカウント数		50	50
	セキュアファイルマネージャー		●	●
	SFTP		●	●
	FTP over SSL		●	●
	FTP接続制限機能		●	●
	Get a File		●	●
CMS	ブログ	WordPress	インストーラー付き	インストーラー付き
	ネットショップ	EC-CUBE	インストーラー付き	インストーラー付き
CGI	独自 CGI		●	●
	Perl		5.32系	5.32系
	PHP		7.4系 / 8.0系 / 8.1系 / 8.2系 / 8.3系	7.4系 / 8.0系 / 8.1系 / 8.2系 / 8.3系
	Ruby		3.0系	3.0系
	Python		3.8系	3.8系
	SSI		●	●
	アクセス制御 (Basic認証)		●	●
	エラーページ設定ツール		●	●
	スクリプト実行ツール (cron 設定可能数)		300	300
	データベース	MySQL		5
	設定数		5	5
	Ver.		5.7系 / 8.0系	5.7系 / 8.0系
	phpMyAdmin		●	●
	PostgreSQL ^{※9}		1	1
	設定数		1	1
	Ver.		13系	13系
	SQLite		3系	3系
アクセスログ	アクセスログ		●	●
	アクセスログ分析	AWStats	●	●
	エラーログ		●	●
SSLサーバー証明書	CPI SSL サーバー証明書		●	●
	デジサート ^{※10}	セキュア・サーバID	△	△
		セキュア・サーバID EV	△	△
	ジオトラスト		△	△
	セコム ^{※10}	for Web SR3.0	△	△
サーバー設備 (IDC)			日本国内に設置	日本国内に設置
サポート	まかせてメールサポート		●	●
	操作マニュアル		●	●
	24時間365日 TEL&メールサポート		△	—
サーバー移転代行サービス			●	—
セキュリティ	マルウェア診断		△	—
	WAF(Webアプリケーションファイアウォール)		●	●

共用サーバーのため、他のお客さまへの影響が生じる場合などは、ご利用を制限させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

※1 ビジネススタンダードでは最初にご契約のドメインが「主契約ドメイン」、2つ目以降のドメインが「マルチドメイン」となります。「主契約ドメイン」と「マルチドメイン」ではご利用になれる機能が異なります。

※2 ご契約期間分一括払いを月額へ換算した費用。

※3 SSLサーバー証明書、Get a File (ファイル転送サービス) およびメール機能はご利用いただけません。Webサイトの運用が可能です。

※4 当社は1000アカウントまでの登録が可能なことを確認しております。メールアカウントの設定数に制限は設けておりませんが、メールディスク容量の範囲内でのご利用になります。

※5 Active! mailは10アカウント単位、最大200アカウントまでのお申し込みとなります。

※6 ご契約はセット単位 (1セット: 10個のメールアドレス) となります。ご契約のメールアドレス数を超過してご利用された場合は別途請求が発生します。

※7 IMAPの同時接続数には制限がございます。IMAPでの運用をご希望の場合は、まずはご相談ください。

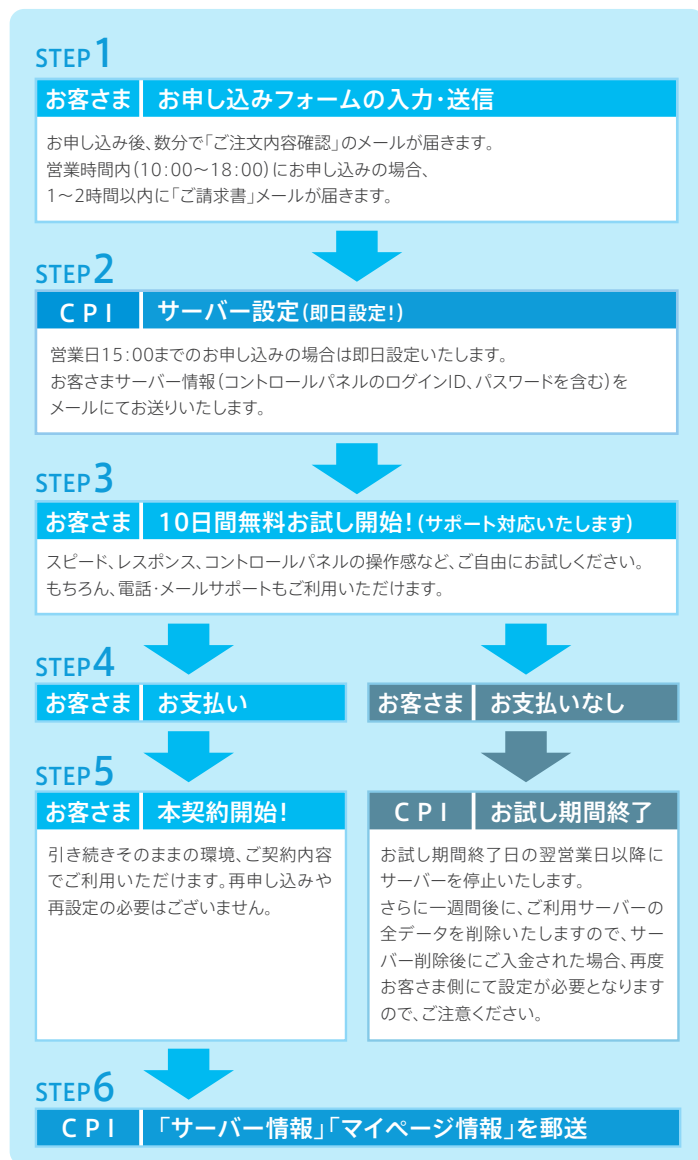
※8 設定情報をご確認の上、ご利用のDNSに設定する必要があります。

※9 PostgreSQL の管理ツール「phpPgAdmin」はご用意していません。

※10 法人契約のみ。

各種プランのお申し込みからご利用までの流れ

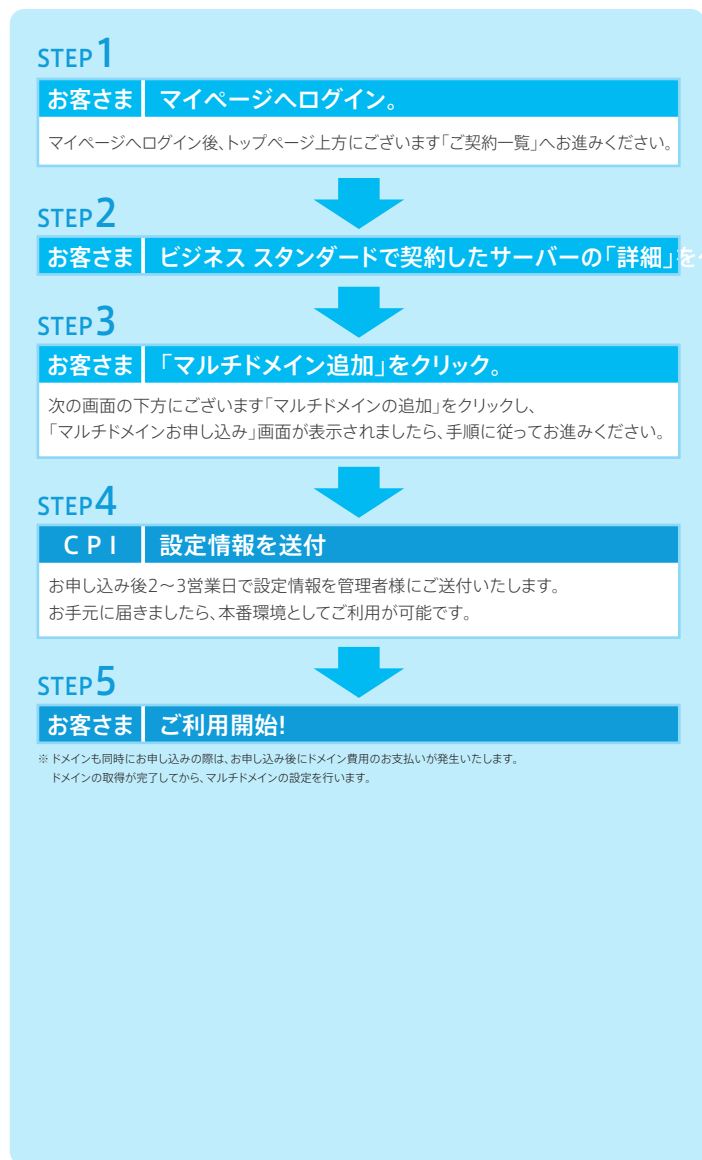
共用レンタルサーバー（無料お試しサービスご利用の場合）



【お申し込み上のご注意】

- ※ 同一ドメイン名で複数お申し込みいただいた場合、本サービスの対象は1つのお申し込みのみとなります。
- ※ 無料お試し期間中であっても「まかせてメールサポート」をご利用いただけます。
- ※ 「サーバー 移転代行サービス」をご利用いただいた場合は本サービスの対象外となります。
- ※ 無料お試し期間中はマルチドメイン、SSLサーバー証明書を含め、各種オプションはご利用いただけません。
- ※ 無料お試し期間終了後も継続してご利用いただく場合、期間終了日までにお支払い手続きをお願いいたします。
 （データ移行の必要なくそのまま同サーバーで本番運用が可能です。）
- ※ お申し込みいただいたドメインが取得できなかった場合、別のドメインをご指定いただき、別途サーバー設定いたします。
 （データ等を移行していただく必要がございます。）
- ※ 無料お試し期間内にお支払い確認ができなかった場合、順次サーバーを停止いたします。
- ※ 不正利用と判断した場合には、本サービスの利用をお断りする場合があります。

マルチドメイン追加（ドメイン新規取得の場合のみ）



● メール

 **sales@cpi.ad.jp**

● お問い合わせ

 **https://www.cpi.ad.jp/**